



授業参観・読書活動 子どもたちの成長が楽しみ



先週は、今年度最初の授業参観が行われました。皆様方には、多数ご参加いただき、ありがとうございました。4月の入学式・始業式からほぼ1ヶ月。進学、進級した新しい学年の中で、補習校生活によりやく慣れてきた子どもたちですが、お子様の学習の様子をご覧になり、如何でしたでしょうか。

(中1専科授業・数学) この日、私は朝の会議を終え、各学級の参観の様子をみて回りました。中学部のどの教室に入ってみても、落ち着いた雰囲気の中、しっかりと授業を受けて「成長したな」と改めて感じました。幼稚部は、お母さんの日のプレゼントづくりを1時間目には楽しく作り終えた園児達、3時間目にはひらがなの練習を少しずつしていました。僅か1ヶ月、5日目の補習校。17名の園児達の成長には目を見張るものがあります。

小学部では、子どもたちも、初めての参観で張り切っている様子で、手もよく挙げていましたが、やはり、多くのお父さん、お母さんに囲まれていると緊張しているのか、先生からは「どうしたの？いつもと違うね」と声を掛けられていました。それでも、指名されてがんばって発表している場面も多くありました。

さて、来週から朝の読書が始まります。先週の全校朝礼で「本はともだち」という話をしました。「本を読むのは好きですか」との問いかけに、多くの子どもが手を挙げていました。この日は、シートンの伝記やシートン動物記を紹介し、子どもたちに読書の楽しみを伝えようと思いました。私が小学校の担任だった頃、中学年の子どもたちが十五少年漂流記や宝島などの冒険物語とともにシートン動物記が大好きな読み物だったのを思い出して紹介したのですが、知っている子は意外と少なかったです。世界名作物語にも親しんでくれたらなと思っていましたら、この日の図書室の貸し出しが一挙に増えたことを後で聞いてうれしくなりました。学校では、日本語力育成に欠かせない読書活動推進を今年も進めて行きます。ご家庭でも親子で「読書タイム」(読み聞かせも含めて)の時間を設けるなど、よろしくお願ひします。

PTA 親睦会 「このつながりを大切に」

先週の昼休みは、PTA 主催の親睦会で保護者の皆様とともに先生方も参加し、昼食をとりながら皆様と談笑されていました。ご準備をいただいた PTA 役員や義援活動サポーターの皆様、お世話をおかけしました。又、この親睦会が大震災の支援活動として取り組まれ、有意義な会となりました。ありがとうございました。

